

北海道大学研究集会 2024

「言語教育における AI 活用の展望と教師の果たす役割—AI にできること、できないこと」

開催日:2024 年 8 月 26 日(月曜日)、8 月 27 日(火曜日)

会場:北海道大学高等教育推進機構 S 講義棟 S1 講義室 参加費無料

こちらのサイトより参加の申し込みをお願い致します。

<https://forms.gle/x9wqypvyBTSFp75R9>

プログラム

8月26日 司会 ピアース・ダニエル ロイ(四天王寺大学)、堀 晋也(北海道大学)

15:00 開会挨拶

奥 聡(北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院長)

15:05 -16:05 講演

田中彰吾(東海大学)

「対話と身体性—大規模言語モデルにできることとできないこと」

指定討論者 堀 晋也

16:05-16:50 講演

堀 晋也(北海道大学)

「北大生の第二外国語学習における AI 活用の現状」

17:00 -18:15 特別企画

iPad Café in Hokkaido (ICT を活用した授業 Tips についてのワークショップ)

岩居弘樹、岩根 久、大前智美(大阪大学)

18:30 懇親会

8月27日 司会 ピアース・ダニエル ロイ、堀 晋也

13:00-14:00 ワークショップ

「生成 AI とのビジュアルコミュニケーションから外国語教育デザインの要素を考える」

杉江聡子(北海学園大学)、田邊鉄(北海道大学)

14:10-17:10 講演

小田登志子(東京経済大学)

「理解可能なインプットを引き出すには:生成 AI を利用した英語ライティング活動の実践と課題」

水本篤(関西大学)

「英語教育における生成 AI 活用の現状と展望 — 言語習得理論と技術革新の統合に向けて」

杉山滉平(立命館大学大学院)

「デジタルツール・生成 AI を使った外国語学教育の可能性:アプリ開発者の視点から」

大木 充(京都大学)

「外国語教育で AI を用いることに必然性はあるのか」

17:15-18:00 パネルディスカッション

「言語教育における AI 活用の展望と教師の果たす役割」

パネリスト:田中彰吾、小田登志子、水本篤、杉山滉平、大木 充

18:00 閉会挨拶

濱井 祐三子(北海道大学外国語教育センター長)

この研究集会は、2024 年度北海道大学情報基盤センター萌芽型共同研究の助成を得て実施されます。また一部は、JSPS 科研費(23K00780・23K00718・24K04053)の協力を得て実施されます。

プログラムの詳細(発表要旨付き)はこちらよりダウンロードしてください。。

<https://drive.google.com/drive/folders/1FrquizeEtQ0ZMiAX8uG98NchHbOlwpcJ?usp=sharing>